

5年生向け「流域治水について学ぶ防災教育教材」を作成 → 県内全ての小学校を対象に配布いたします！

川が流れる地域の皆さんが、水害を「自分事」と捉え、いざという時に水害から自らの命を守れるよう、また流域治水に取り組むことで、災害時の被害低減を図れるよう、**流域治水に関する防災教育教材**を作成・提供します！



新学習指導要領※と適合した内容で、

「**水害リスク情報**」...身近な地域の危険な箇所

「**流域治水対策**」...個人が取り組める治水対策
について学べるようになっています。

※5年生

- ・社会：我が国の国土の自然環境と国民生活
- ・理科：流れる水の働きと土地の変化

流域治水は一人ひとりがプレイヤー

学校から家庭、地域へ広げる防災教育

昨今の気候変動による水災害の激甚化・頻発化をうけ、国土交通省では、**あらゆる流域関係者（住民や企業等）が共同して治水対策に取り組む流域治水**を推進しています。

小学校における防災教育の推進により、児童が水害を自分事化し、自らの身を守ることに
ついて学び、また家族や地域の方へ伝えることで地域の防災力向上へ繋がることが期待されます。



岡山河川事務所が提供する教材を防災教育にぜひ役立ててください！